

太田時男先生著
『ENERGY TECHNOLOGY, Source, Systems and Frontier Conversion』の
紹介

水素エネルギー協会
会長 古浜 庄一

横浜国立大学をご退官された記念として太田時男先生が英文でお書きになられた『ENERGY TECHNOLOGY, Source, Systems and Frontier Conversion』を水素エネルギー協会の会員の皆様方に紹介したい。

人類は、快適な生活、有限時間の有効利用および労働の軽減を求めるために、科学技術を発展させてきた。それらの要求を満たすためには莫大なエネルギーが必要である。そのために、人類は過去に溜めてきた地球の遺産を消費している。それだけなら良いが、その消費によって人類が住む地球の環境が変えられてしまうのではないかとする心配を生むようになってきた。加えて、その遺産は今後1世紀ももたないだろうという心配も出てきている。

この問題を早くから認識された太田時男先生は、将来も今と同じような生活をするために1次エネルギーから消費までのシステム全体を研究、それを達成するシステム構築をして行くことが必要であるという信念を持って今まで研究と教育にあたってこられた。

本書は、タイトルからうかがえるように、1次エネルギーから消費までの全システムについて著してこられた著書より再度大切な部分を取り上げ、整理・体系化をはかれたものであり、かつ『Frontier Energy』と命名した新エネルギーとそれに関するトピックについて、地球環境の正常化および将来エネルギーシステムを求めるパイオニアとして書き著したものである。ちなみに、本書は、以下の5章から成り立っている。最後にエネルギーを学ぶ者に必要な物理定数および各種の換算表も付録としてついており使い易い。皆様の蔵書に加えることを推薦したい。

- Chapter 1. Energy and its Resource
- Chapter 2. Energy Conversion
- Chapter 3. Evaluation of Energy
- Chapter 4. Energy Systems
- Chapter 5. Frontier Energy Conversions

最後に、書名と発行所を示す。皆様方の購読の助けになれば幸いである。

書名 :ENERGY TECHNOLOGY Source, Systems and Frontier Conversion

著者 :太田時男

発行所 :PERGAMON

Elsevier Science Japan, Tsumashima Building Annex,

3-20-12 Yushima, Bunkyo-ku, Tokyo 113

ISBN 番号 :0080421326

以上